

令和2年度

# 入学者選抜要項



愛媛県立医療技術大学

Ehime Prefectural University of Health Sciences

## ○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 【保健科学部】

本学の設置理念や教育目的に賛同し、地域の保健医療に貢献しようとする人材を受け入れます。受け入れにあたっては、入学志願者の能力および適性等を多面的に判定し、多様な選抜試験を公正かつ妥当な方法で実施します。

求める学生像は以下のとおりです。

- 保健医療に関心をもち、地域社会に貢献する意欲がある人
- 自己の人間性を育み、他者を尊重する態度を有している人
- 物事を論理的・多面的に捉え、自分の考えを表現できる人
- 保健医療を学ぶために必要な基礎学力を身につけている人

### <看護学科>

看護は、人間の生老病死に寄り添いながらその尊厳と安全を守り、もてる力を引き出していく仕事です。超高齢社会にあって、看護職は医療機関はもちろんのこと地域・在宅、福祉施設や企業・学校など、多様な場において様々な人々と連携・協働していく役割が求められています。このような社会のニーズに応えられる人材を育成するために、看護学科では、保健科学部として求める学生像に加えて下記のような入学生を求めます。

- 看護職として地域社会の役に立ちたいと考える人
- 人々の生き方・暮らし・健康・社会に関心がある人
- リーダーシップ・メンバーシップが発揮できる人

### <臨床検査学科>

臨床検査は、病気の正確な診断や治療方針を決定するために必要なデータを提供する仕事です。最新の医学を基礎とし、医用機器を駆使した高度な検査を行うとともに、健康増進・予防医学・研究開発の分野でも役割を求められています。このような社会のニーズに応えられる人材を育成するために、臨床検査学科では、保健科学部として求める学生像に加えて下記のような入学生を求めます。

- 臨床検査技師として、保健医療の分野で活躍したい人
- 人間の体の仕組みや機能、健康・病気に関心がある人
- 他者を尊重し、連携・協働していける人

## 目 次

1	募集人員	1
2	試験日程	1
3	試験会場	1
4	一般入試	1
5	推薦入試	4
6	社会人特別選抜	5
7	私費外国人留学生特別選抜	6
8	身体に障がいがあり、受験上の配慮を希望する入学志願者に対する相談	6
9	個人情報の保護	7
10	過去の入試結果情報	7
11	募集要項の請求方法	7

## 1 募集人員

学部・学科名		入学定員	一般入試		特別選抜		
			前期	後期	推薦	社会人	私費外国人留学生
保健科学部	看護学科	75人	42人	5人	26人	2人以内	若干名
	臨床検査学科	25人	15人	—	10人	—	若干名

## 2 試験日程

学 科 名	一般入試			特別選抜			
	大学入試 センター試験	個別学力検査等		推薦		社会人	私費 外国人 留学生
		前期	後期	1次選考	2次選考 (大学入試 センター試験)		
看護学科	令和2年 1月18日-19日	令和2年 2月25日-26日	令和2年 3月12日	令和元年 11月16日	令和2年 1月18日-19日	令和元年 11月16日	令和2年 2月25日
臨床検査学科	令和2年 1月18日-19日	令和2年 2月25日-26日	—	令和元年 11月16日	令和2年 1月18日-19日	—	令和2年 2月25日

## 3 試験会場

いずれも愛媛県立医療技術大学で行います。(大学入試センター試験を除く。)

## 4 一般入試

### (1) 出願資格

令和2年度大学入試センター試験のうち、本学の指定する教科・科目を受験した者とします。

なお、令和2年4月入学者にかかる本学入学資格は次のとおりです。

#### 愛媛県立医療技術大学学則（抄）

〔入学資格〕

第18条 本学に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣が指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

上記（8）により入学を希望する者は、令和元年12月13日（金）までに事前に相談してください。

なお、大学入試センター試験の出願に認定書が必要な者は令和元年9月6日（金）までに相談してください。

(2) 選抜方法

学科	大学入試センター利用教科・科目					個別学力検査等		得点合計
	区分	教科	科目	科目数	配点	科目名等	配点	
看護学科	前期	国語	国語	1	200	小論文 (英文による 出題を含む)	300 (小論文150 面接150)	1,000
		地理歴史	世界史A 世界史B 日本史A 日本史B 地理A 地理B	から1 (※4)	100			
			現代社会 倫理 政治・経済 倫理、政治・経済					
		数学	数学I 数学I・数学A 数学II 数学II・数学B 簿記・会計(※1) 情報関係基礎(※1)	から1 (※4)	100			
		理科	物理 化学 生物 物理基礎(※2) 化学基礎(※2) 生物基礎(※2)	から1 又は(※4) から2	100			
			英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語	から1	200			
	小計	5教科5科目(6科目)			700			
後期	前期と同じ			700	面接	200	900	
臨床検査学科	前期	国語	国語	1	200	小論文 (英文による 出題を含む)	300 (小論文150 面接150)	1,200
		地理歴史	世界史A 世界史B 日本史A 日本史B 地理A 地理B	から1 (※4)	100			
			現代社会 倫理 政治・経済 倫理、政治・経済					
		数学	数学I・数学A 数学II・数学B 簿記・会計(※1) 情報関係基礎(※1)	から1 (※4)	100			
		理科	物理 化学 生物	から2 (※4)	200			
			英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語	から1	200			
	小計	5教科7科目			900			

※1 「数学」の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。

※2 「理科」の「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の中から選択する場合は、2科目を選択してください。

※3 「英語」では、リスニングテストの成績を含め、合計250点(筆記200点+リスニング50点)を200点に圧縮します。

※4 「地理歴史」、「公民」、「数学」及び「理科」について指定した教科・科目数を超過して受験している場合は、高得点の教科・科目を利用します。

(3) 試験日程

	前 期	後 期
出 願 期 間	令和2年1月27日(月)～2月5日(水) 必着	
試 験 実 施 日	令和2年2月25日(火)、26日(水)	令和2年3月12日(木)
合 格 発 表 日	令和2年3月6日(金)	令和2年3月23日(月)
入 学 手 続 期 間	令和2年3月9日(月)～3月13日(金)	令和2年3月24日(火)～3月27日(金)

## 5 推薦入試

出願資格 推薦要件	<p>令和2年度大学入試センター試験のうち、本学の指定する教科・科目を受験する者で、次に掲げる要件を満たし、学業成績、人物ともに優秀であり、能力、適性に関して学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 平成31年4月1日以前から引き続き愛媛県内に住所を有すること</p> <p>(2) 平成31年4月1日以降に愛媛県内の高等学校又は中等教育学校を卒業したこと又は令和2年3月31日までにこれを卒業見込みであること</p> <p>(3) 合格した場合は入学することを確約できること</p>																				
選抜方法	<p>1. 1次選考 面接 (50点)、小論文 (40点)、調査書 (10点) により選考します。(合計100点)</p> <p>2. 2次選考 令和2年度大学入試センター試験のうち、本学の指定する以下の3科目について、次の(1)または(2)のいずれかに該当する者を合格者とします。</p> <p>(1) 3科目すべての各得点が全国平均点の85%以上である者 〔3科目すべての各得点<math>\geq</math>3科目の全国平均点<math>\times</math>0.85〕</p> <p>(2) 3科目のうち2科目の各得点が全国平均点の85%以上であって、かつ3科目の合計得点が全国平均点の合計の90%以上である者 〔 3科目のうち2科目の各得点<math>\geq</math>2科目の全国平均点<math>\times</math>0.85 } 両方の条件 3科目合計得点<math>\geq</math>3科目の全国平均点の合計<math>\times</math>0.90 } を満たす者 〕</p> <p>※「理科」の「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目を選択した場合は、これらを1科目とみなし、その得点を(1)、(2)の基準に当てはめます。</p> <p>※(1)、(2)とも算出に当たり小数点以下の端数があるときは、これを切り捨てます。</p> <table border="1" data-bbox="424 927 1391 1621"> <thead> <tr> <th colspan="2">看護学科</th> <th colspan="2">臨床検査学科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語 1</td> <td>数学 (※1)</td> <td>数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>数学Ⅰ 数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1 物理 化学 生物 } 又は 物理基礎 化学基礎 生物基礎 } から2 (※4)</td> <td>理科</td> <td>物理 化学 生物 } から1</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1</td> <td>外国語</td> <td>英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">&lt; 3教科3科目(4科目) &gt;</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">&lt; 3教科3科目 &gt;</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 「数学」及び「理科」を指定した教科・科目数を超過して受験している場合は、全国平均点に対する得点の最高割合の教科・科目を利用します。</p> <p>※2 「数学」の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。</p> <p>※3 「英語」ではリスニングテストの成績を含めます。</p> <p>※4 「理科」の「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の中から選択する場合は、2科目を選択してください。</p>	看護学科		臨床検査学科		国語	国語 1	数学 (※1)	数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1	理科	数学Ⅰ 数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1 物理 化学 生物 } 又は 物理基礎 化学基礎 生物基礎 } から2 (※4)	理科	物理 化学 生物 } から1	外国語	英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1	外国語	英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1	< 3教科3科目(4科目) >		< 3教科3科目 >	
看護学科		臨床検査学科																			
国語	国語 1	数学 (※1)	数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1																		
理科	数学Ⅰ 数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1 物理 化学 生物 } 又は 物理基礎 化学基礎 生物基礎 } から2 (※4)	理科	物理 化学 生物 } から1																		
外国語	英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1	外国語	英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1																		
< 3教科3科目(4科目) >		< 3教科3科目 >																			
出願期間	令和元年11月1日(金)～11月7日(木) 必着																				
試験実施日	令和元年11月16日(土)																				
合格発表日	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">1次選考</td> <td>令和元年11月26日(火)</td> </tr> <tr> <td>2次選考</td> <td>令和2年2月12日(水)</td> </tr> </table>	1次選考	令和元年11月26日(火)	2次選考	令和2年2月12日(水)																
1次選考	令和元年11月26日(火)																				
2次選考	令和2年2月12日(水)																				
入学手続期間	令和2年2月13日(木)～2月19日(水)																				
その他	この推薦入試に不合格となった場合に備えて、一般入試に出願することができます。																				

## 6 社会人特別選抜

<p>出願資格 出願要件</p>	<p>1. 出願資格 次の各号のいずれかに該当する者とします。            (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者            (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者            (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの            (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者            (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者            (6) 文部科学大臣が指定した者            (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）            (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者            (注) 上記の(8)により出願しようとする者は、令和元年10月4日（金）までに事前に相談してください。</p> <p>2. 出願要件 出願できる者は、上記「1」の出願資格を有し、かつ次に掲げる要件をすべて満たす者とします。            ア 令和2年4月1日現在23歳以上であり、社会人の経験を3年以上有すること            イ 入学後は看護学を修め、卒業後は看護の分野に就業する意志があること            ウ 合格した場合は、入学することを確約できること</p> <p>(注) 社会人経験とは、企業などの在職者・離職者、家事・家業従事者などで、夜間、定時制、通信制以外の学校（大学、短大、専門学校等）に在籍していた期間は社会人としての経験に含めません。</p>
<p>選抜方法</p>	<p>面接（40点）、小論文〔英文による出題を含む〕（60点）の結果を総合して判定します。（合計100点）            (注) 英和辞典1冊の持込を認めます。（電子辞書は不可）</p>
<p>出願期間</p>	<p>令和元年11月1日（金）～11月7日（木）必着</p>
<p>試験実施日</p>	<p>令和元年11月16日（土）</p>
<p>合格発表日</p>	<p>令和元年11月26日（火）</p>
<p>入学手続期間</p>	<p>令和元年11月27日（水）～12月3日（火）</p>



## 7 私費外国人留学生特別選抜

出願資格	<p>出願資格は、次の（１）～（４）すべてに該当する者としてします。</p> <p>（１） 日本国籍を有しない者</p> <p>（２） 次のいずれかに該当する者</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの</p> <p>イ 国際バカロレア資格を有する者</p> <p>ウ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>エ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>オ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者</p> <p>（３） 日本学生支援機構が令和元年6月又は11月に実施する「日本留学試験」において以下の指定した科目を受験した者</p> <p style="text-align: center;">〔日本留学試験の指定教科・科目〕</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>出題言語</th> <th>日本語</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">教科・科目</td> <td>日本語</td> <td style="text-align: center;">450</td> </tr> <tr> <td>理科（生物と化学）</td> <td style="text-align: center;">200</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1）</td> <td style="text-align: center;">200</td> </tr> </tbody> </table> <p>（４） 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に差し支えない在留資格（「留学」）を有する者又は入学時に在留資格を取得見込みの者</p> <p style="text-align: center;">（注）「留学」以外の在留資格では出願できない場合がありますので、事前に相談してください。</p>	出題言語	日本語	配点	教科・科目	日本語	450	理科（生物と化学）	200	数学（コース1）	200
出題言語	日本語	配点									
教科・科目	日本語	450									
	理科（生物と化学）	200									
	数学（コース1）	200									
選抜方法	<p>日本留学試験（850点）、本学が行う面接（400点）、小論文〔英文による出題を含む〕（400点）の結果を総合して判定します。（合計1,650点）</p> <p style="text-align: center;">（注）面接は日本語により行います。総合判定の結果、合格者なしの場合もあります。</p>										
出願期間	令和2年1月27日（月）～2月5日（水）必着										
試験実施日	令和2年2月25日（火）										
合格発表日	令和2年3月6日（金）										
入学手続期間	令和2年3月9日（月）～3月13日（金）										

## 8 身体に障がいがあり、受験上の配慮を希望する入学志願者に対する相談

身体に障がいがあり、受験上の配慮を希望する入学志願者は、出願の前に、あらかじめ次の事項を記載した文書（様式は自由）により相談してください。なお、必要に応じ入学志願者又は出身学校関係者等にお話を伺うことがあります。

### ① 記載事項

- ア 入学志願者の氏名・志望学科
- イ 障がい等の種類・程度または配慮を必要とする理由
- ウ 受験上の配慮を希望する事項

### ② 提出及び相談先

〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地  
愛媛県立医療技術大学 教務学生グループ  
TEL 089-958-2111（内線108・109）

### ③ 提出期限

令和元年10月11日（金）／推薦入試、社会人特別選抜  
令和元年12月20日（金）／一般入試、私費外国人留学生特別選抜

## 9 個人情報の保護


本学が保有する個人情報については「愛媛県個人情報保護条例」に基づき取り扱います。出願や入学手続きに際し、本学が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者選抜（出願処理、受験票発送、試験実施、成績処理等）、合格通知、入学手続案内、入学者選抜に係る調査・研究等の入試事務及びこれに付随する事務
- (2) 入学後の教務事務（履修管理、成績管理）、学生支援事務（学籍管理、健康管理、奨学金申請、後援会等）、授業料等の収納事務及びその他付随する事務


## 10 過去の入試結果情報

愛媛県立医療技術大学ホームページ (<http://www.epu.ac.jp/>) で公開中です。

## 11 募集要項の請求方法

- (1) 大学のホームページから請求する場合  
大学のホームページから  テレメールを利用して大学案内及び募集要項等の資料請求ができます。詳しくは、愛媛県立医療技術大学ホームページ (<http://www.epu.ac.jp/>) をご覧ください。

- (2) インターネット（パソコン・スマホ・ケータイ）または自動音声応答電話で請求する場合

- ① 次のいずれかの方法で  テレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマホ・ケータイ)	<a href="https://telemail.jp">https://telemail.jp</a>	バーコードからアクセスした場合 は資料請求番号の入力は不要。	
自動音声応答電話	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">IP 電話</div> <b>050-8601-0101</b> (24時間受付)		
<small>※ 一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。            ※ 住所氏名等の登録時はゆっくり・はっきりとお話してください。登録された音声の不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。</small>			

- ② 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金（送料含）	発送開始日
大学案内	569212	180円	随時発送中
一般入試学生募集要項	549302	215円	9月中旬発送予定
一般入試学生募集要項+大学案内	589202	250円	9月中旬発送予定
特別選抜学生募集要項	549312	250円	9月中旬発送予定
特別選抜学生募集要項+大学案内	589212	300円	9月中旬発送予定

- ③ ガイダンスに従ってお届け先を登録してください。テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。

※ 資料は発送日からおおむね3～4日で届きますが、日曜や祝日をまたぐ場合は遅くなる場合があります。また、地域や郵便事情によっては1週間程度要する場合があります。なお、17時30分までの受付は当日発送、それ以降の受付は翌日発送となります。

※ 随時発送の資料が10日以上（予約受付の資料は発送開始日から10日以上）経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。

※ 料金のお支払いは資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要です。（コンビニ支払いは86円。（※消費税10%時は88円へ変更予定。）ゆうちょ銀行・郵便局のATM扱いは150円、窓口扱いは200円。ケータイ払いは50円。クレジットカード払いは50円。）また、ケータイ払い、クレジットカード払い、コンビニ支払いは、1回分の手数料で、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。

※ 資料請求終了時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

※ 一般入試募集要項は、自動音声応答電話による請求を除き、通常受付終了後も引き続きテレメール速達対応（レターパックプラス）で請求受付を行います。速達対応の料金は、上記（2）②に記載の料金とは金額が異なりますので、テレメールの資料請求画面でご確認ください。

【通常受付期限】令和2年1月30日（木）正午まで 【速達対応受付期限】令和2年2月2日（日）正午まで

（1）、（2）の請求方法についてのお問い合わせは

テレメールカスタマーセンター	IP電話	<b>050-8601-0102</b>	(9:30~18:00)
※テレメールカスタマーセンターは、株式会社フロムページが管理運営しています。			

（3）大学へ直接請求する場合

① 窓口での請求

配布場所	愛媛県立医療技術大学 教務学生グループ
配布時間	8:30~17:15（土曜日、日曜日及び祝日は除きます。）

② 郵送による請求

返信用封筒として、あて先を明記し、所要の切手を貼った角形2号封筒（縦33.2cm×横24.0cm：A4サイズ）を同封し、封筒の表には請求する資料名（例：「社会人特別選抜募集要項」）を朱書きして、教務学生グループあてに請求してください。

なお、令和元年10月以降は消費税増税により郵便料金の引き上げが予想されますので、前月の9月20日（金）以降に請求する場合は、必ず事前に教務学生グループまでお問い合わせください。

【お問い合わせ先 089-958-2111】

資料名	送料	発送開始日
大学案内	205円	随時発送中
一般入試学生募集要項	250円	9月上旬発送予定
一般入試学生募集要項+大学案内	380円	9月上旬発送予定
特別選抜学生募集要項 ※ 特別選抜（推薦入試、社会人、私費外国人留学生）	380円	9月上旬発送予定
特別選抜学生募集要項+大学案内	380円	9月上旬発送予定

※ 特別選抜学生募集要項は、県内の各高等学校及び中等教育学校に配布します。

## お問い合わせ先

公立大学法人 愛媛県立医療技術大学

〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田 543 番地

TEL 089-958-2111 FAX 089-958-2177

HPアドレス <http://www.epu.ac.jp/>

E-mail [nyushi@epu.ac.jp](mailto:nyushi@epu.ac.jp)